

保護者 様

学校感染症にり患し、医師の指示による療養（出停）期間を経て再登校する際は、下記の「療養経過報告書」を記入し担任までご提出ください。医師記入による診断書、治癒証明書の提出の必要はありませんが、医療機関受診が確認できる書類を裏面に添付してください。ご協力をお願いいたします。

流通経済大学付属柏中学校・高等学校  
校長 堀江 健二

## 療 養 経 過 報 告 書

年 組 番 氏名 ( )

1 受診した医療機関名 \_\_\_\_\_ 連絡先 ( )

2 発症日 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

3 療養期間 ① 療養開始日 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日 ② 療養終了日 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

該当疾患 に○	疾患名	登校再開のめやす
	インフルエンザ (A B 他) ← いずれかに○ 目安の2つに✓があるか確認→	発症日の翌日から数えて5日を経過している
		解熱した日の翌日から数えて2日を経過している
	新型コロナウイルス感染症 目安の2つに✓があるか確認→	発症日（無症状の場合は検体を採取した日）の翌日から数えて5日を経過している
		症状が軽快した日の翌日から数えて1日を経過している *解熱剤を使用せずに解熱し、かつ、呼吸器症状が改善傾向にあること
	百日咳	特有の咳が消失するまで又は5日間の適正な抗菌性物質製剤による治療が終了している
	麻疹（はしか）	解熱した日の翌日から数えて3日を経過している
	流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）	耳下腺、顎下腺又は舌下腺の腫脹が発現した日の翌日から数えて5日を経過し、かつ、全身状態が良好になっている
	風しん	発疹が消失している
	水痘（水ぼうそう）	すべての発疹が痂皮（かさぶた）化している
	流行性角結膜炎	医師により感染のおそれがないと認められている
	溶連菌感染症	抗生薬内服後24時間が経過し、全身状態が良い
	感染性胃腸炎（ウイルス性胃腸炎 ノロ・ロタ・アデノ等）	嘔吐・下痢等の症状が治まり、全身状態が良い
	ヘルパンギーナ	発熱や口・のどの水疱・潰瘍を伴う急性期は出席停止、全身状態が改善すれば登校可能
	手足口病	
	マイコプラズマ肺炎	
	その他の感染症 ( )	医師により感染のおそれがないと認められている

上記の通り相違ありません 2026年 月 日 保護者氏名 ( )

\* 医療機関受診が確認できる書類を下記に添付してください（お薬手帳のコピーなど）